

Conference Report

学界情報 国際会議レポート

2015 IEEE International Future Energy Electronics Conference (IEEE IFEEC 2015)
November 1-4, 2015, Taipei, Taiwan

1. IFEEC とは

IFEEC (2015 IEEE International Future Energy Electronics Conference) が平成 27 年 11 月 1 日から 4 日までの 4 日間、台湾の台北市で開催された。今回は、2 回目の国際会議として開かれ、435 件の応募論文の内 265 件が採択発表された。参加者は 19 ヶ国から 500 人程度であった。会議と並行して台湾を中心としたパワーエレクトロニクス関連企業のブースが設けられていた。この国際会議は、台湾の国内会議と交互に開催されており、次の国際会議は平成 29 年に台湾の高雄市で開催される。

2. 会議内容

会議は、初日のチュートリアル、2 日目のオープニングセレモニーとキーノートスピーチに始まり、3 日目は 7 つの平行セッションと 3 つのポスターセッション、4 日目も同じく 7 つの平行セッションと、午後はテクニカルツアーが実施された。アクセスしやすいこともあり、日本からも多数の参加者があった。

チュートリアルセッションでは、LED 照明とその駆動回路に関するもの、HVDC 関連、EMI 関連、電気自動車とグリッドの連携関連等の講演が行われた。2 つの平行での講演であったが、多くの方が熱心に参加していた。オープニングセレモニーでは、国立台湾科学技術大学学長で名誉議長である Liao 教授より歓迎の挨拶があった後、台湾、アメリカ、日本、韓国等の代表者からの挨拶があった。キーノートスピーチでは、台湾や日本を始めとし、各国のパワーエレクトロニクスの現状に関するスピーチがあった。3 日目の平行セッションは、パワーエレクトロニクス技術、再生可能エネルギー応用、モータードライブ、スマートグリッド技術、デバイス等からなるセッションで、コンベンションホールも使い、講演議論が行われた。ポスターセッションはホールのロビーにてポスターをジグザグに並べて行われた。

初日のテクニカルセッション終了後は、Welcome Reception が会場のホテル内で開催された。2 日目の夕方に



図 1 学会会場にて



図 2 Grand Hotel での Banquet

は同じ場所にて Industry Night として企業等からの技術紹介を聞きながらの歓迎会が開催され、3 日目の夕方は場所を Grand Hotel (「千と千尋の神隠し」のモデルになったと言われているホテル) に移して Banquet が行われた。4 日目の午後はテクニカルツアーが開催され、毎日夜遅くまで盛りだくさんの内容であった。

3. テクニカルツアー

4 日目のテクニカルツアーは、台湾中部にある台湾電力会社の 2.7 MW 太陽光発電所の見学を行った。バスに乗り片道 3 時間程度のツアーであったが、バスの中では世話役の台湾の先生がカラオケで日本語の歌を歌うなど参加者を大いに盛り上げてくれた。

現地では、台湾電力会社の概要説明の後、発電所敷地に並べられている太陽電池や系統連系の設備を見学し、予定をだいぶオーバーして台北に戻り、テクニカルツアー参加者で夕食を食べ、解散となった。

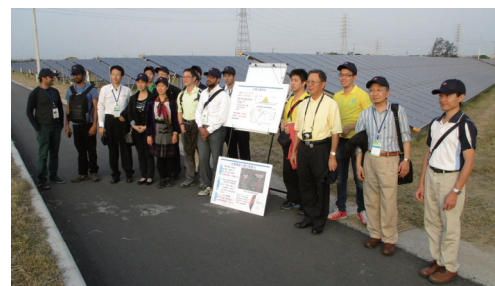


図 3 テクニカルツアーの様子

4. オプション

会議で、超高層ビルである台北 101 の入場券等が配られた。台北 101 は 1010 m/min の高速エレベータを有する施設であり、あっという間に振動もなく地上高 382.2 m の展望台に到達した。台北は治安が良く、中正記念堂やナイトマーケット等、見どころもたくさんあった。次の IFEEC にもぜひ参加したい。

只野 博 (筑波大学)
(平成 28 年 3 月 30 日受付)